お姉ちゃんは
弟とえっちしないと
学校にいけない。
成人向
18禁
FOR ADULT ONLY

お姉ちゃんは
弟とえっちしないと
学校にいけない。

●この本でえっちなことをしたりしなかったりする人たち●

●楓花(ふうか)ちゃん●

今回のしょたこんお姉ちゃん。
本来は天然っぽくもふわふわとしておとなしい女の子だが、
高校入学時に運悪く友達作りに失敗してしまい、
人見知り気質なこともあって登校拒否からの
ひきこもりコンボをキメてしまう。

元々、超がつくほどのブラコンであったため、
弟の空くんが力になりたいと申し出たのをきっかけに
えっちなことをするようになり、
それ以来、毎朝弟とえっちしないと学校に行けない
カラダになってしまった。

内心ではこんな生活をしていてはいけないと
気づいてはいるが、
えっち依存症に片足突っ込んでしまっているので、
今だけ……まだもう少し……と騙し騙し日々を過ごしている。

自分の服をおさがりを弟に着せるのが趣味。
できればスカートやぱんつもはいてもらいたいと
密かに思っている。

●空(そら)くん(くーちゃん)●

楓花ちゃんの弟。
幼い頃からひたすら姉に甘やかされて育ってきた。
彼自身はそこまで姉にべったりというわけではないが、
根っこの部分では姉のためなら何でもしてあげたいと
ナチュラルに考えている程度にはシスコン。

姉が不登校になったのをきっかけに、
姉とえっちなことをする関係になってしまったが、
行為そのものはともかく、
自分が姉の助けになっている、という事実に達成感を覚えている。

●谷川さん●

空くんのクラスメイト。
男の子嫌いという噂が流れているが、
その割には空くんとは仲がよさそうで……？

僕たち姉弟の
毎朝の日課は
まず僕が先に起きて、
色々支度を済ませ、
ベッドの中でぐずってる
お姉ちゃんを起こして
……えっちする
お姉ちゃ…んっ
出ちゃ…！
——いつの頃からか、
お姉ちゃんは
そうしないと学校に
行けなくなってしまった
…えへへ…♡
くーちゃんのせーし
いっぱい……♡
くーちゃんのおかげで
今日も一日
頑張れそう…♡

えへー♡
にまー♡
今日のくーちゃんすごかったぁ…♡
くーちゃんってばすっごくえっち上手になってきたよねぇ
お姉ちゃん何度もイってたの気づいてた？
お姉ちゃん…
登校中にそういう話するのやめようよ…誰が聞いてるかわかんないんだし…

だって嬉しいもん♡
くーちゃんも気持ちよかったでしょ？
それは…うん……そうだけど…

こんな感じで、朝から変な方向に元気なお姉ちゃんだけど…

楓花お姉ちゃん
半年前までは、少し天然ではあったけど普通のお姉ちゃんだったし、僕ら姉弟の仲も普通だった
それがこんなふうになってしまったのは、お姉ちゃんが進学してすぐの頃――

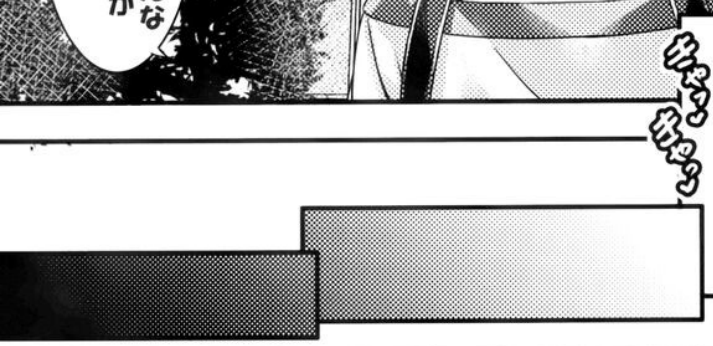
入学式早々、風邪をこじらせて入院したせいで新しい友達を作るのに失敗して
人見知りの激しい性格なこともあって、クラスで完全に孤立してしまった…らしい
それでお姉ちゃんはしばらく不登校になってひきこもってしまったんだけど…
お姉ちゃん……僕でよかったら力になるよ…？
…ほんと…？
うるっ…
お姉ちゃんのお願い、なんでも聞いてくれる…？
「えっちしてくれたらまた学校に行く」
くーちゃん…
だいすき…♡
ぎゅっ
ぎしっ
ぱちゅ
ぱちゅ
ぎしっ
ぱちゅ
ぱちゅ
ぎしっ
そう言われて、流されるように僕らはそういう関係になった
…何度振り返っても
どうしてそうなったって感想しか出てこないんだけど…
あのときのお姉ちゃんはすごく苦しそうだったし、謎の雰囲気もあってそうなるのが自然に感じてしまってたというか…

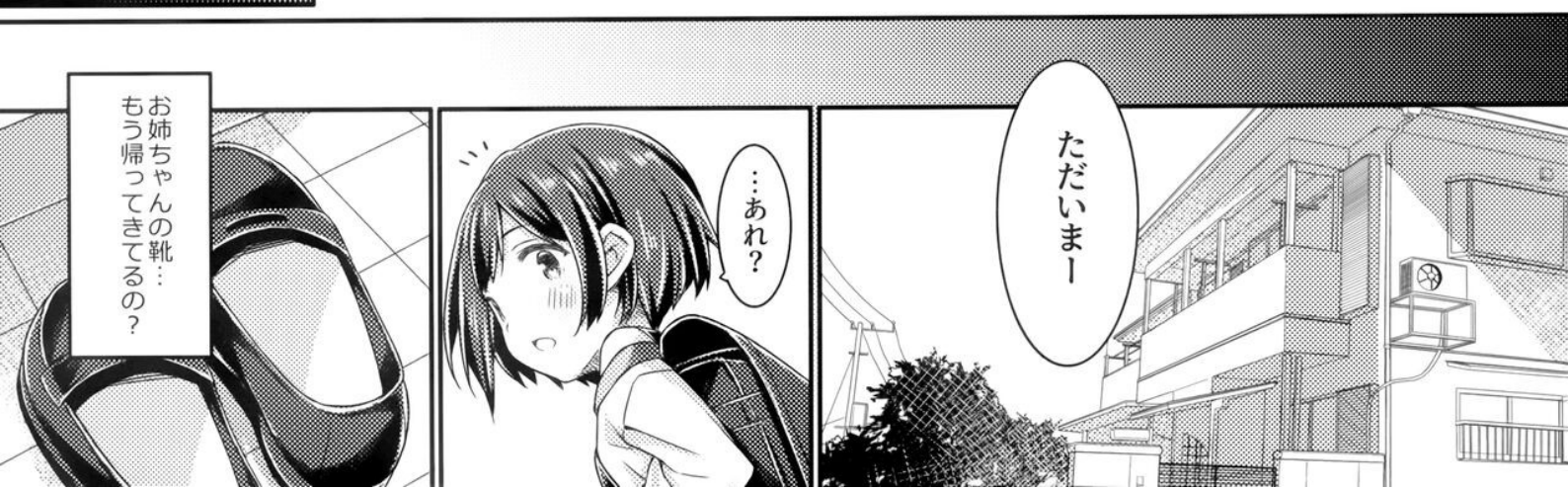
くーちゃん？
どうしたの？
ふぇ…！
ドキッ
いや…どうもしないよ！
ぼーっとしちゃって…
具合でも悪い？
そっかー
朝からお姉ちゃんのために
いっぱい頑張って
くれたもんね
それじゃ私こっち
だから…また後で
お家でね♡
うん…

あ、空くん！
おはよー！
今日は早いんだねー♪
タタッ
!?
あ…おはよう
谷川さん

ニヘラ
え…誰……？
すすす…

さっき一緒にいた人ってお姉さん？すっごく綺麗な人だねー♪
あはは…
そうだね…家ではちょっとだらしないけど…
いいなぁ、私もあんな可愛いお姉ちゃんが欲しかったなぁー


ちゅっ ちゅっ


ただいまー
…あれ？
お姉ちゃんの靴…もう帰ってきてるの？

んっ
ちゅく
ん…
ちゅく
ちゅく
ガチャ
お姉ちゃん…？
リビングにいるの？
お姉ちゃ――
あんっ
はっ
あっ
はっ
…くーちゃぁん……っ
お姉ちゃん…我慢…
できなくて…え…っ
はー♡
はー♡
はー♡
はっ
あっ…っ
きゅん♡
きゅん♡
ぐちゅんっ
くちっ
くちっ
くちっ
っ…ぇ～っ
ああ…これは何か
嫌なことがあったときの
お姉ちゃんだ…

あっ
ちゅく
おにゅ♡
ちゅく
ちゅ
おにゅっ♡
ん…っ
ちゅぽ♡
ちゅぽ♡
ちゅぽ♡
お姉ちゃん…
どのくらい一人で
してたんだろう…
おもらししてるみたいに
濡れてて…
匂いもすごくて……
頭がクラクラする
?!
びくっ
びくっ
くーちゃん…っ
ん…っ
ん…っ
ん…っ
ん…っ
おにゅ♡
おにゅ♡
おにゅっ♡
おっぱい…
きもちいい…?
ん…
は…むっ
はっ
はっ
ちゅ♡
ちゅぷ♡
ちゅぷ♡
ちゅ♡
びくっ
学校から帰ってきてから
ずっと……?
ううん、たぶん学校をサボって
朝からずっとしてた…のかな…

んくっ
ぐちゅっ
ぐちゅっ
ぐちゅ

くーちゃん…
ちょっと苦しくしちゃうけど……ごめんね…？
はぁ
はぁ
はぁ
ドキ
ドキ
ドキ
ちゅ…
は…ぁ
こ♡
ぐぐっ!?
まく♡
ぷはっ♡
息が……っ！
くるし――
僕の顔に……いや、
ず
ずっ♡
ずっ♡
ず…っ
ぷちゅっ
ずりっ♡
ずっ♡
ぃぃ!?!
僕の鼻に擦りつけて
一人で……してる!?
きゃん
きゃん
何を――
え……
苦しくって…

はーっ♡
はーっ♡
お姉ちゃ…やめ…息が…っ！
ぐりっ
ぐりっ
ぐりっ
なんでいきなり…こんな…！
……くーちゃんに
お姉ちゃんの匂いをマーキング…してるの
ぴちゃ…
はっ♡
はっ♡
はっ♡
ぐーっ!?
ぐぐっ
たぷっ♡
ろ…ろっ

苦し…けど…
鼻がお姉ちゃんの
やわらかいのに
包まれて
胸の中、
お姉ちゃんの匂いで
いっぱいで
頭ふわふわして…
もう…だめ…！
さわってもいないのに…っ
きもちよすぎて…また…！

くーちゃんだけ何回もずるい…
はーい♡
今度はいっしょにイこ……？
はーい♡
はっ
う…ん……
はっ
はっ
次は…お姉ちゃんも…っ
んっ♡
ぐぐっ
ずずず…♡
ヌブブッ
にゅるる♡
きゅん♡
くぱぁ…
んぅ…♡くーちゃんの…いつもより…おっき…い…♡
きゅん♡

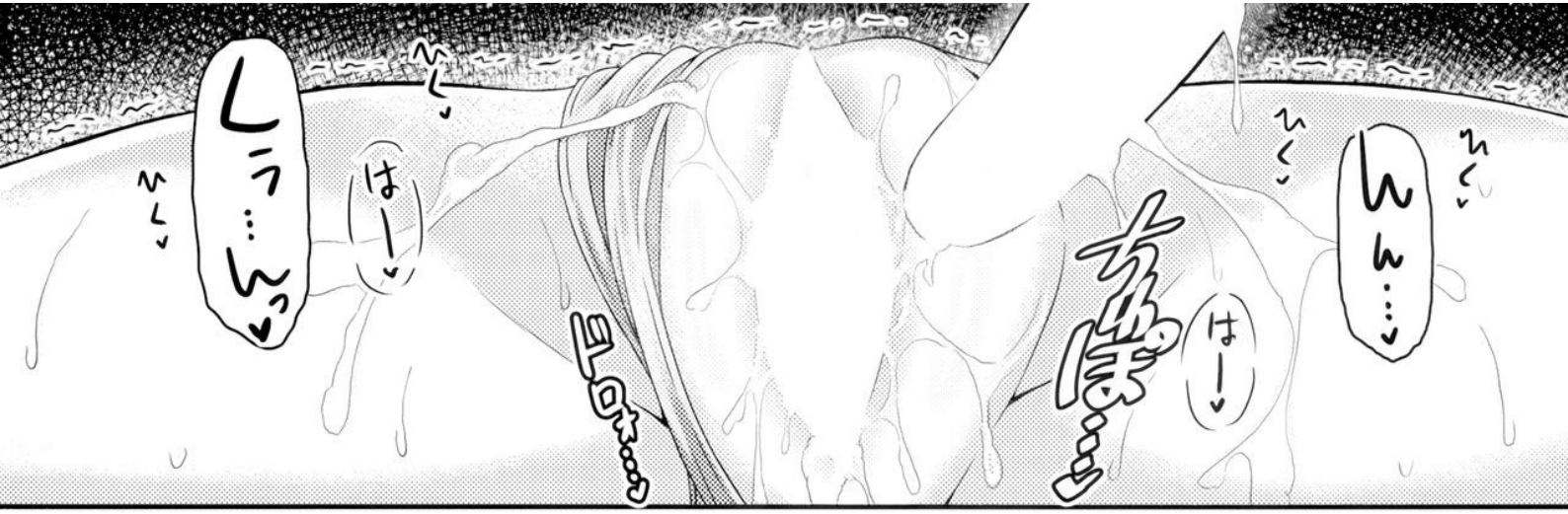
あっ
びくっ
きもちい…っ
レロッ
レロッ
レロッ
あっ
ぐしぐしっ
お姉ちゃん…っ
はっ
はっ
今日…学校
行ってないよね…？
!!
だって…っ
くーちゃんのこと
誰にも取られたく
なくて…っ
ぎゅっ
私がくーちゃんとずっと
一緒にいるために
できることってこんなこと
ぐらいしかないから…っ
何か嫌なことあったなら
言ってくれないと…
僕、何も
してあげられないよ…

今朝の女の子……
くーちゃんと並んでるところを見たら…それが自然な感じに見えて……
やっぱりくーちゃんもお姉ちゃんじゃなくて好きな子と一緒にいた方が…って考えたら胸が苦しくなって…
今朝…
ああ…谷川さんと一緒にいたとこ見てたんだ
…さっきは変なことしてごめんね？これでもう、最後にするから…
これからは二人でちゃんと起きて学校行って、お友達もたくさん作るから…だから――
そんなこと……！
一人で勝手に悩んで勝手に決めないでよっ！
あっ
あっ

僕がいなきゃ一人で起きられないくせに…っ
ぱんっ♡
友達いないくらいでひきこもるダメダメお姉ちゃんのくせに！
ぱんっ♡
お姉ちゃんのこと大好きだからしてるんじゃないか！
ぱんっ♡
嫌なら最初からお姉ちゃんとこんなことしてないよっ！
ドキッ♡
にぁあ…
はっ♡
あぁん♡
びくっ♡
あ…
はっ♡
きゅん♡
きゅん♡
きゅん♡

すきっ
あっ
くーちゃんっ
すきっ…だいすきっ♡
くぷっ♡
くぷっ♡
くぷっ♡
あっ
すきっ
たぷっ♡
くぷっ♡
んぁ♡
くぷっ♡
くぷっ♡
あんっ
ぐぷっ♡
ぐぷっ♡
ぐぷっ♡
ぐぷっ♡
うんっ
くーちゃんのっ
ぴゅーして♡
くーちゃんっ♡
すっ♡
すっ♡
すきっ♡
くーちゃんっ♡
すっ♡

ん…くっ♥
ぐっ
ぐっ
ぐっ


ちゅぽっ
はーい
しょ…しっ♡

えへ…♡
これからは
姉弟じゃなくて
恋人同士…だね…♡
うん…っ
んっ…♡
ぎゅ…♡
ちゅ…♡

好きですっ♡
私のお姉さまに
なってくださいっ♡
ふぇ?
それから、お姉ちゃんは
相変わらず学校で
友達は出来ていないけど
谷川さんに告白(?)をされて
お姉ちゃんもまんざらでは
なさそうで僕はやきもき
させられるんだけど……
それはまた別のお話ということで…
……

●キャラデザとか●

●最初は左の路線で考えてたけど、ちょっとお嬢様っぽすぎるな……と思ったので右の形に。
制服は原点に戻り、うちのショタコンお姉ちゃんがよく着てるいつもの制服で。

●暗い設定のヒロインではあれど、暗いお話にしたいわけではなかったので、
明るい雰囲気の表情を目指して。

●↑これすき。

●とてもおねショタ本ヒロインらしい表情だとおもいます（かんそう）

●あとがき●

コミケ100回目、おめでとうございます（挨拶）

記念回ということもあり、自分も原点回帰……ではないですが、
自分の核となるジャンルでいこうと決めていたので、
今回は王道のＪＫヒロインのおねショタ本で
お送りしております。

ヒロインの制服も、自分の中でおねショタジャンルが
開花したときの本の制服だったり。
久々に描きましたけど、なんかすごい手に馴染むというか、
描きやすかったですね……。

「ひきこもりのお姉ちゃんを弟がえっちで励ます」
的なネタ自体は大分前からあったのですが、
ひきこもってしまった理由というか
ヒロインのバックグラウンドを表現すると
どうしても暗めのお話になってしまうので
尻込みしていたわけですけども……。

暗くなりすぎず、出来るだけいつもの明るく楽しい
おねショタえっち本を目指してみましたが、
いかがだったでしょうか。

正直、明るい雰囲気にこだわらなければまだまだ
自分の中でネタは尽きないのですが……
描いていて楽しいとは思うんですけど、
読んでてヌけるかというと
個人的にはそこまで……なので、難しいところです。

ただひたすら頭悪くラブラブなのが一番だと思うんですよね。
今後も出来るだけその路線で描いていきたいなとは
思っていますが、
いきなりクッソ暗い話を描き始めたら
「ああ、こいつとうとうネタ切れたんやな……」
と思ってください（不退転の構え）

次回は聖職者さんシリーズ……ですかね。
やりたいネタが思い浮かんだので、
あと三作ぐらいはイけそうです。
連続で描くかどうかはわかりませんが……。

冬はえっちなシスターさんと聖女さまで
皆様とお会いできましたら幸いです。

冬こそは「いつも通りのコミケ」と呼べるほどに
世の中が正常化に向かっていることを祈って……。

２０２２年７月某日　ＲＹＯ

お姉ちゃんは弟とえっちしないと学校にいけない。

２０２２年８月１４日　発行
印刷会社：ＰＩＣＯ様
発行：没後
著者：ＲＹＯ

URL:http://www.vesta.dti.ne.jp/~mayaul/
MAIL:ryo5120@gmail.com

本書の複製・複写・インターネットへのアップロード等を固く禁じます
乱丁・落丁本はお手数ですが上記の連絡先までご連絡ください

お姉ちゃんは
弟とえっちしないと
学校にいけない。
"Pantsu"FANBOOK EX-29
2022;Summer
BOTUGO A-Side
RYO Presents
FOR ADULT ONLY

ありがとう
2022.8.14
C100 1日目
三ス